

# DockerのGUI管理ツール Rancherを試してみる

2017/08/30 カテゴリー Technology / 環境・運用 / 仮想化 / Docker / Rancher

いい加減、Dockerの管理をGUIでやりたいと思ったのでRancherという管理ツールを試してみました。

## 候補にしたツール

---

Rancher以外に候補にしたツールは下記の通りです。

### Portainer

「THE EASIEST WAY TO MANAGE DOCKER」と謳っているだけあって、メッチャ楽だった。放り込んで起動するだけ。クラスタとかやらないのなら正直これで十分な感じがした。

`/var/run/docker.sock` の内容を読み取って内容を表示しているっぽい。Docker Remote APIを使えば別マシンのDockerも管理できるようだ。すごく手軽だったけど、今回はせっかくなのでもう少し複雑なこともやってみたいと思ったので、少し試しただけ。もしかしたら別記事で書くかもしれない。

### Panamax

有名(?) っぽいのだが、リポジトリを見た感じ長期間メンテされてないので候補から外した。

### OPENSIFT origin

ハードウェア要件がキツ過ぎて却下。

### kitematic

Docker社純正。起動中コンテナに入れるとか便利そうだったけど、残念ながら「Docker for WindowsとDocker for Mac」用だったため却下。

### simple-docker-ui

Electronデスクトップ版のベータリリースもあるので、今度試してみようかと思った。

## Rancher

---

上記の候補と比較した結果Rancherを使ってみることにしました。RANCHER LABSという会社が開発してるようだし、機能も豊富ですし、GitHubのスターもそこそこついてますし、UIもキレイだったというのが理由です。

## 環境

---

というわけで、長くなったけど試してみた環境について。

- Ubuntu 16.04

- Rancher 1.6.7
- Docker 17.04-ce
- Docker-compose 1.15.0

Dockerを動かしてるマシンにエージェントをインストールして管理用サーバから操作するという感じ。もちろん1台でも動きます。今回は1台で試してみました。ドキュメントではメモリ1GBが動作要件と書いてます。とりあえず管理用サーバを動かしたら500MBくらい使ってた。

## docker-compose.ymlを作る

Rancher自体もDockerで動かします。RancherはデータベースにMySQLを使用しているのですが、こいつを永続化しないと話にならないですし、Dockerのコマンドを長々打つのはめんどくさいのでとりあえずいつも通り `docker-compose.yml` を作成します。

```
1 version: '3'
2 services:
3   rancher:
4     build: rancher
5     ports:
6       - "8080:8080"
7     volumes:
8       - ./data/mysql/:/var/lib/mysql
```

後は同階層に `rancher` というディレクトリを作って、中に `Dockerfile` を作成。Dockerfileの中身は下記の通り。公式のイメージをそのまま引っ張てるだけ。

```
FROM rancher/server:latest
```

なお `latest` と `stable` があるようですが、男は黙って `latest` 。  
まだ修正すると思うけど、作ったやつはとりあえず[ここに上げてます](#)。

## 起動

後は `docker-compose up -d` で起動して `ipaddress:8080` にアクセスするだけでOK。

## 言語変更

右下の方で「日本語」に変更。日本語があるの素晴らしい。

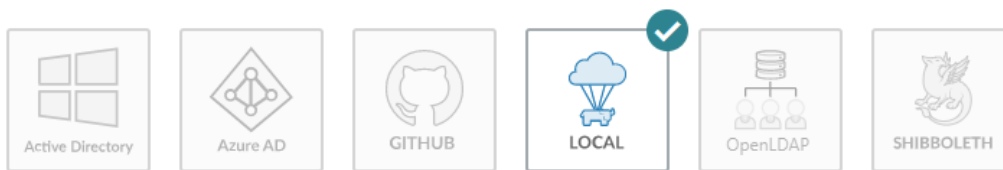
## 認証方式変更

デフォルトの認証方式がGitHub OAuthになっているのでパスワードに変更します。「アクセスコントロール -> LOCAL」を選択してユーザ名とパスワードを入力します。





## Access Control



### ローカル認証が設定されていません

Rancher は Rancher データベースで定義されたいくつかのアカウントに対してアクセスを制限するよう設定できます。現在はこの設定がされていないため、このページ(またはAPI)にアクセスできる全ての人がシステムを介してフルコントロールすることができ

#### 1. 管理者ユーザーをセットアップする

このユーザーは Rancher 上でのフルコントロール権限を持つ管理者になります。

ログインユーザー名\*

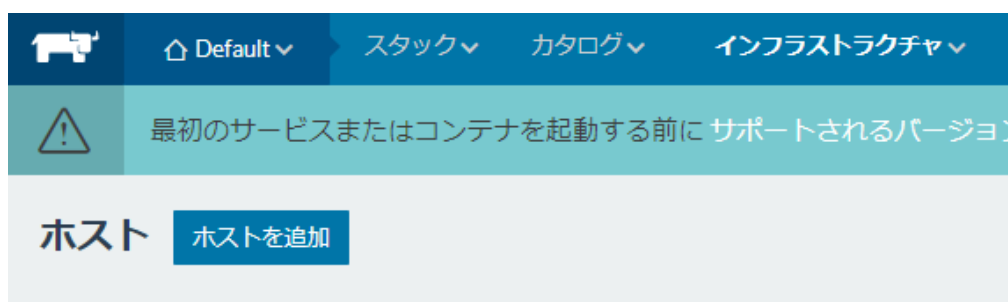
姓名

パスワード\*

パスワード(確認用)\*

## ホスト指定 & エージェントインストール

「インフラストラクチャ -> ホスト」で「ホストを追加」を選択します。



今回は管理サーバと同一マシンでやりますので「サイトのアドレス」を選択し「保存」を押します。

## ホスト: ホストを追加

### ホスト登録 URL

Rancher API に接続するための URL は何にしますか?

● **サイトのアドレス:**

● **それ以外:**

/v1 などのパスは含めないで下さい。もし、SSL 終端処理を Rancher の前段で行う場合は https:// を指定することに注意してください。

保存

5番の「以下のコマンドをコピー&ペースト...」でコピーしたコマンドを管理したいホスト（今回は管理サーバと同一マシン）で実行します。

1 Linux マシンを起動しサポートされるバージョンの Docker をインストールします。

2 セキュリティグループやファイアウォールが以下のトラフィックを許可していることを確認してください:  
◦ 他のホストへ、または他のホストからの UDP 500 番ポートと 4500 番ポート (IPsec ネットワークのため)

3 オプション: ホストに適用するためのラベルを追加します。

⊕ ラベルを追加

4 このホストに登録されるパブリック IP アドレスを指定します。空の場合、Rancher は自動的に利用する IP を検出します。この機能は一般的にマシンがユニークなパブリック IP を利用するために動作しますがファイアウォールやNAT環境下、もしくは rancher/server が起動している同一マシンでは動作しません。

e.g. 1.2.3.4

5 以下のコマンドをコピー&ペーストし実行しホストに登録します Rancher:

```
sudo docker run --rm --privileged -v /var/run/docker.sock:/var/run/docker.sock -v /var/lib/rancher:/var/lib/rancher rancher/agent:v1.2.5 http://192.168.10.20:8082/v1/scripts/F2940054683851E32558:1483142400000:URZi0FgLBKRdeBq9wmkmoOGAnZ4
```



6 以下の閉じるをクリックしてください。約1分ほどで新しいホストがホスト画面にポップアップ表示されます。

閉じる

エージェントのインストールが始まるので終わるまで待ちます。

## UIとか

以下、UIの抜粋。

こんな感じでDocker-composeで起動してるやつがまとめて表示されてた。すげ〜便利です。

スタック:

redmine

○ Active

git-storage ⓘ

○ Active

mariadb ⓘ

○ Active

mariadb-storage ⓘ

○ Active

nginx ⓘ

○ Active

redmine ⓘ

○ Active

redmine-files ⓘ

コンテナ別のリソース使用状況とか。

コンテナ:

redmine

○ Running

○ ⓘ

スタック/サービス:

/redmine

ホスト:

コンテナ IP:

None

Docker ID:

f3c258243972... ⓘ

イメージ:

redmine\_redmine ⓘ

CPU

○ システム ○ ユーザー

800%  
640%  
480%  
320%  
160%  
0%

24 seconds ago

User 25%  
System 3%

メモリ

○ 使用済み

182 MiB  
146 MiB  
109 MiB  
72.8 MiB  
36.4 MiB  
0 B

ネットワーク

○ 送信 ○ 受信

5.1 Mbps  
4.08 Mbps  
3.06 Mbps  
2.04 Mbps  
1.02 Mbps  
0 Bps

ストレージ

○ 書き込み ○ 読み込み

126 Mbps  
101 Mbps  
75.5 Mbps  
50.3 Mbps  
25.2 Mbps  
0 Bps

ポート

コマンド

ボリューム

ネットワーク

セキュリティ

ヘルスチェック

ラベル

スケジューリング

IP アドレス	ホスト上のパブリックポート	コンテナ上のプライベートポート	プロトコル
None	None	3000	TCP

どのボリュームをマウントしてるとか。

ポート

コマンド

ボリューム

ネットワーク

セキュリティ

ヘルスチェック

ラベル

スケジューリング

名前	マウントポイント	スナップショットのタイムライン	アクション
/var/docker/redmine/src/config/database.yml ⓘ	/usr/src/app/redmine/config/database.yml ⓘ	スナップショットデータはありません	ⓘ
/var/docker/redmine/src/config/unicorn.rb ⓘ	/usr/src/app/redmine/config/unicorn.rb ⓘ	スナップショットデータはありません	ⓘ
/var/docker/redmine/storage/redmine-files/files ⓘ	/usr/src/app/redmine/files ⓘ	スナップショットデータはありません	ⓘ

file:///Users/user/Downloads/\_md5/man-docker/DockerのGUI管理ツール Rancherを試してみる - YoshinoriN's Memento.html

5/7

次は...

とりあえず、1マシンで動かすのは簡単でした。次はGCPからVPSのDockerを管理してみたいと思います。

タグ

Docker   Rancher   仮想化

【中古】 折りたたみ自転車

¥29,800  
広告 ヤフオク!

もっと見る

□ 関連記事・広告

ITフリーランスの高額案件

広告 株式会社PE-BANK

スマホ代、見直してみない

広告 TOKAIコミュニケーションズ

週2で始めるフリーランス

広告 ITプロパートナーズ

Docker Composeでコンテナの起動順序を制...

yoshinorin.net

Docker版のMattermostをバージョンアップ...

yoshinorin.net

Dockerを使ってGitLabを構築する

yoshinorin.net

Dockerやる前のAlpine Linux

yoshinorin.net

DockerのGUI管理ツール Rancherを試み...

yoshinorin.net

CircleCIを使って自作Docker Compose

yoshinorin.net

unicornのワーカースタートプロセスを自動で再

yoshinorin.net

- Dockerのコンテナとかイメージの削除コマンド
- Dockerをインストールしてみました
- bash on windowsだとDocker動かなかった
- Docker for WindowsをインストールしたらVirtualBoxのゲストOSが起動できなくなった...
- Docker Compose 1.9.0はyamlのキーにcommandが含まれていると起動できない？

ITフリーランスの高額案件・求人【簡単30秒無料エントリー】



【簡単30秒無料エントリー】協同組合から生まれた日本最大級のエンジニアサポート企業



広告 株式会社PE-BANK



© 2016 - 2018 YoshinoriN.

Powered by [Hexo](#). Theme [Tranquilpeak](#) by [Louis Barranqueiro](#). (modified by YoshinoriN)